

(あて先)五城目町長

〒 _____

申請者 住所 _____

氏名 _____

(電話番号) _____

五城目町住宅リフォーム推進事業完了実績報告書

次のとおり住宅のリフォーム等工事が完了したので、令和4年度五城目町住宅リフォーム推進事業補助金交付要綱第37条の規定に基づき、報告します。

なお、この報告書及び添付書類の記載の内容は、事実と相違ないことを誓約します。

1	補助金交付決定通知	年 月 日付け 五城目町指令第 号		
	補助金の種類	1. 子育て世帯(持ち家型) 2. 子育て世帯(中古住宅購入型) 3. 移住・定住世帯(定着回帰型) 4. 移住・定住世帯(中古住宅購入型) 5. 災害復旧(持ち家)		
2	工事費の内訳 (消費税含む)	A 全体工事費	円	
		B 補助対象工事費	円	
	補助申請額(千円未満の端数が生じた場合はその端数を切り捨て)	円		
3	工事内容の変更の有無	有・無		
	変更内容 ※変更があった場合は変更内容を記入してください。変更がない場合は記入不要です。			
4	工事期間	着工年月日	年 月 日	
		完成年月日	年 月 日	
5	他の補助金等の利用の有無	有・無	有の場合 補助金等の名称	
◎上記工事内容について、施工したことを証明します。 氏名又は名称 代表者の氏名 (電話番号)				

◆複数の業者と契約している場合は、上記の施工したことの証明を別紙に記載して、添付してください。

【添付書類】(書類は整っていますか? □チェックしてください。)	チェック
(1) 補助対象工事を行った住宅の工事部分の施工中及び施工後の写真(施工後の写真は、施工前と施工後の写真が対比できるように撮影してください。工事内容などコメントを記載してください。)	<input type="checkbox"/>
(2) 確認済証の交付を受けた場合は、建築基準法第7条又は同法第7条の2の規定に基づき交付された検査済証の写し	<input type="checkbox"/>
(3) 工事内容の変更により補助金額に変更が生じる場合、①工事請負変更契約書又は変更請書の写し ②変更後の工事内訳明細書の写し、③変更部分に係る工事着手前の写真	<input type="checkbox"/>
(4) 領収書の写し(宛名、金額、但し書き、日付、発行者が記載され、収入印紙を貼っているもの)	<input type="checkbox"/>
(5) 補助金交付請求書(共通様式第4号)	<input type="checkbox"/>
(6) リフォーム等工事後に転居する場合には転居後の住民票謄本	<input type="checkbox"/>
(7) あきた安全安心住まい推進事業関係補助金(秋田県住宅リフォーム推進事業)を同時に申請している場合は、同補助金の交付決定通知の写し	<input type="checkbox"/>
(8) その他町長が必要と認める書類	<input type="checkbox"/>

今後の事業検討をする際に参考とさせていただくので、是非、裏面のアンケートにご協力をお願いします。

令和4年度五城目町住宅リフォーム推進アンケート

※子育て世帯(持ち家型)、子育て世帯(中古住宅購入型)、移住・定住世帯(定着回帰型)、移住・定住世帯(中古住宅購入型)をご利用の方のみお答えください。

※該当するものに○、()内に数を記入してください。

申請者の年齢	・～30歳 ・ 31～40歳 ・ 41～50歳 ・ 51～60歳 ・ 61～70歳 ・ 71歳～	
同居の家族	・配偶者 ・親()人 ・18歳以下の子()人 ・その他()人	
住宅の築年数	建築後()年 ※不明の場合には、おおよその年数で構いません。	
補助制度を知ったきっかけ	・新聞広告等から ・市町村窓口や広報誌から ・ポスターやリーフレットから ・建築関係業者から ・子育てや移住に関する活動団体から ・親戚や知人から	
リフォームで重視すること	※この設問は該当する項目を3つまでお選びください ・外観(見た目) ・内装 ・耐久性(耐震、老朽対策等) ・快適性(断熱、省エネ等) ・安全性(バリアフリー等) ・間取り、部屋数 ・コミュニケーション ・設備機器の更新、新設	
補助制度を利用した理由	共通	
	・劣化部位や設備の補修更新のため ・居住環境向上のため ・耐久性向上のため ・世帯構成の変化に対応するため ・家族とのコミュニケーションを高めるため	
	子育て世帯(持ち家型)、(中古住宅購入型)ご利用の方	移住・定住世帯(定着回帰型)、(中古住宅購入型)ご利用の方
	・新たに子供が生まれるため ・現在の住環境が子育てに不向きであるため ・将来の子供の成長にそなえるため ・その他()	・親(子)と同居するため ・親(子)の近くに住むため ・住宅を取得したため(相続、購入等) ・その他()
補助制度の効果	・(計画はなかったが) (補助金があったため) ・補助金があったため実施した ・計画を前倒して実施した ・補助金がなくても実施した	
補助の水準など	【補助率と補助上限額について】 ・妥当 ・概ね妥当 ・やや不十分 ・不十分(・補助率 ・補助上限額) 【補助対象工事の範囲について】 ・必要十分 ・十分 ・やや不満 ・不満(・居住環境向上の範囲 ・その他)	
事業の効果	住宅の居住環境向上を支援する制度として、この補助は役に立ちましたか。 ・役に立った ・どちらかというと役に立った ・どちらかというと役に立たなかった ・役に立たなかった	
政策への効果	子育て世帯(持ち家型)、(中古住宅購入型)ご利用の方	移住・定住世帯(定着回帰型)、(中古住宅購入型)ご利用の方
	出産・子育ての希望をかなえる社会づくりを推進するために、この補助制度は役に立つと思いますか。 ・役に立つ ・どちらかというと役に立つ ・どちらかというと役に立たない ・役に立たない	秋田県への新しい人の流れづくりを推進するために、この補助制度は役に立つと思いますか。 ・役に立つ ・どちらかというと役に立つ ・どちらかというと役に立たない ・役に立たない
その他	今回、リフォーム補助を利用した感想として、これから利用する方に勧めたいと思いますか。 ・勧めたい ・どちらかというと勧めたい ・どちらかというと勧めたくない ・勧めたくない その他、この補助制度に関するご意見やご要望がありましたら、お聞かせください。	

ご協力ありがとうございました。